

「加賀家文書」の調査研究から～その36 史料「日記 ノツケ 伝蔵」

～根室場所のアイヌを天然痘から救った貴重な記録から十三～



野付半島での農耕の記録Ⅲ

『日記ノツケ伝蔵』の中の「耕作の記録」や「加賀家文書」の中の「耕作に関する記録を見ると、耕作面積や作物の種類が多さ、中でも、「西瓜・小豆・陸稲」等の試作を試みるなどと、道東では先覚的で最大規模のものであったことが判ります。

試作を試みたのは、野付半島だけではなく、オホーツク海側の紋別でも行われました。

その一部を『幕末オホーツク沿岸開墾畑作史料集』翻刻・編 小川昭一郎 から紹介します。そもそも、蝦夷地（北海道）での農耕は、近世以前から行われており、安政2年（1855）に幕府が蝦夷地のほとんどを再び支配した時の方針の一つとして示されたのです。それも、「外国から領土を守る」手段の一つとして打ち出されものであります。しかも、「漁業之暇有之節」（漁業が暇な時）に心がけるように、とのことでした。野付半島では、松浦武四郎の『近世蝦夷人物誌』によると「チャシコツの、和名茶右衛門なる人物の勧めによって」となっています。当時、「ノツケの止宿所に勤めていた通辞の伝蔵が、推し進めたのであります。」

一方、紋別での農耕は「モンベツ詰の同心細野五左衛門が『蝦夷地経営の方針』をもとに、困難を乗り越えて、開墾にて取り組んだようです。一例を挙げると、五左衛門の上司に「申上書」を出したところ、「アイヌの使い方」については、「請負人から嘆願所」が出されることなどがありました。ソウヤの上役が箱館の奉行所の意向を伺い」とりなしてくれました。「同心の細野五左衛門・足軽逸見小十郎もアイヌと一緒に汗を流して耕作に励んだようです。」このことが「収穫に結びついた」ようです。

実際に何を植え付けしたのか。

「一 五穀植付之事」に依れば「是迄 大根 かぶ 大角豆 木瓜 五升芋 紫蘇 ねぎ之類畑作仕候 蕎麦 蕃しょう（とうがらし）」などとなっています。

また、箱館奉行組頭奥村季五郎が安政5年（1858）の巡回の折りに、「畑作、出精いたす」として、モンベツ場所のアイヌ20人が褒美をいただいています。さらに、「新規開墾土人等畑書上」によれば、モンベツのアイヌ16人が、それぞれ開墾をし、大麦・大根、其の外を蒔きつけています。外の「旅行記」によれば、オホーツク海側では、枝幸・紋別・網走などで、開墾をし、作物がよく出来たようです。これらの教えが現代に生かされているのでしょうか。

「伝蔵」が野付半島の「ノツケ」で書き残した文化遺産を実感している日々です。次回は、「加賀家文書」全体にふれ、終わります。（調査員 戸田峯雄）

各種行事のお知らせ！

加賀家文書歴史講座

幕末の別海～日記/ツケ伝蔵から～

加賀伝蔵の日記から幕末の別海の様子をご紹介します。

- 日 時 平成21年3月22日（日）午前10時30分～12時
- 場 所 郷土資料館
- 講 師 別海町郷土資料館 調査員 戸田 峯雄
- 定 員 30名（電話・FAX・メールにて氏名・電話番号をご連絡ください。）

ふるさと講座・自然系

オジロワシ・オオワシ観察会

～よくばりバードウォッチング in 風蓮湖～

オジロワシ・オオワシを主に観察しますが、春の渡りの季節で、たくさんの鳥たちが観察できると思います。ぜひ、ご参加ください。

- 日 時 平成21年3月29日（日）
午前9時30分～12時
- 場 所 風蓮湖
- 集 合 郷土資料館へ9時30分まで
- ※ 観察場所への移動は、当館で送迎しますが、自家用車で
の移動もできます。
- 定 員 15名（電話・FAX・メールにて氏名・電話番号をご連絡ください。）
- 持 物 双眼鏡・図鑑（当館で若干貸出しします。）

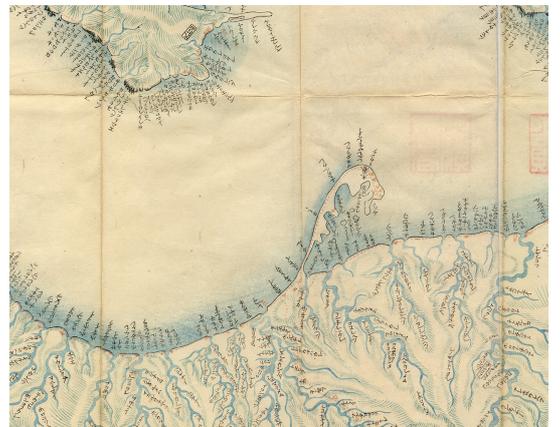


加賀家文書館第6回特別展

近世の別海をさぐるⅠ

近世（江戸時代）の別海の様子を「加賀家文書」や同年代に書かれた文献史料（絵図など）より、わかりやすくご紹介します。ぜひご覧ください。

- 開催期間 平成21年3月2日（月）～31日（火）
- 場 所 別海町郷土資料館附属施設加賀家文書館
- 観 覧 料 常設展示（大人300円）で観覧できます。
高校生以下は無料です。



別海町郷土資料館だより No.115

発行日 平成21年2月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802（FAX 兼）

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

本当に暖冬のようなです。風蓮湖がなかなか結氷しません。おかげで、ワシ類が本当に少ないです。さて、3月にワシ類の野鳥観察会も実施するのですが、その他、色々行事を開催します。ぜひ、たくさんの方のご参加お待ちしております。（石渡）